

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和元年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨	所管課	産業労働部 産業政策課
所在地	甲府市大津町2192-8	設置年月日 (改築年月日等)	平成7年7月7日
管理方式	公益財団法人やまなし産業支援機構		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨設置及び管理条例		
設置目的	産業に関する製品の展示等を通じ、情報、技術、文化等の交流を促進し、もって本県における地場産業の振興及び文化の向上を図るため、産業展示交流館を設置する。		
主な施設内容 (定員等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○敷地面積 25,760.6㎡ (第2・3駐車場は含まない)</li> <li>○建築延面積 9,945.9㎡</li> <li>○建物の構造 鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造、地上4階建て</li> <li>○施設の内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出用施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>1階 屋内展示場 4,860㎡ 4階:会議室 212㎡</li> <li>屋外展示場 1,080㎡ 冷暖房設備付・エレベーター1基付</li> </ul> </li> <li>・駐車場 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1駐車場(構内) 4,300㎡(250台収容)</li> <li>第2駐車場(東側隣接地)12,383㎡(470台収容)</li> <li>第3駐車場(NEC西側) 8,638.3㎡(430台収容)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 利用の承認に関する業務</li> <li>(2) 施設及び設備器具の維持保全に関する業務</li> </ul>		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) セレス甲府</li> <li>(2) 甲府市総合市民会館</li> </ul>
---------------------	------------------------------------------------------------------------------------

3 利用状況

単位:人、%

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (目標値)
利用者数	イベント主催者数	78	86	87	73
	利用者数合計	78	86	87	73
	目標値	88	88	82	73
	目標値設定の考え方及びその理由	新型コロナウイルスの影響で、新年度も引き続きイベントの自粛要請となることが想定される。このため件数並びに利用率は大きく減少する。			
	対平成29年度比		110.3%	111.5%	93.6%
利用率		32.0%	40.3%	35.1%	31.0%

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成30年度	令和元年度 (計画値)	令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)
収入	施設利用料	131,548,014	112,035,000	114,658,345	102,054,000
	指定管理者委託料				
	その他	13,354,843	14,015,000	8,568,240	11,512,000
	収入合計(A)	144,902,857	126,050,000	123,226,585	113,566,000
支出	人件費	26,262,726	33,510,000	22,352,008	35,264,000
	県への納付金	12,794,400	12,800,000	8,108,850	13,231,000
	管理運営費	89,758,827	56,542,000	82,383,184	64,973,000
	うち外部委託費(B)	21,936,065	21,155,000	22,389,777	25,473,000
	支出合計(C)	128,815,953	124,007,000	112,844,042	113,468,000
収支差額(A-C)		16,086,904	2,043,000	10,382,543	98,000
外部委託比率(B÷C)		17.0%	17.1%	19.8%	22.4%
一人当たりの収入額		1,684,916.9	1,366,280.5	1,416,397.5	1,398,000.0

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成31年4月～令和2年3月 実施方法:利用者(イベント主催者)へのアンケート 回答数: 87人(回収率100%)
-------	----------------------------------------------------------------------

単位: %

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①施設や設備の状況	92.0%	8.0%		
②施設のサービス提供	89.7%	10.3%		
③職員・スタッフの対応	93.2%	6.8%		
④施設全体の満足度	92.0%	8.0%		
⑤再度利用希望	81.7%	16.0%	2.3%	
施設全般の満足度	89.7%	8.7%	1.6%	

利用者の意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会議室の冷房を自由に利用したい。</li> <li>・テーブルが汚い。(ベタベタする)</li> </ul>
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイメッセの空調は個別対応とはなっておらず、また冷温水発生器の季節切り替えにより全館の冷暖房を管理している旨を説明した。</li> <li>・飲食を伴うイベント後の備品の清掃を徹底してもらうように主催者に依頼する。また管理部でもイベント後の見直しの強化を図る。</li> </ul>

## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>業務計画どおり適正に維持管理業務を行った。修繕箇所は迅速に対応した。ただし、経年劣化に伴い、イベント開催や安全面で支障をきたす恐れのある箇所も生じている。修繕については、早急な対応が不可欠な箇所から、県と協議しながら進めていく。</p>	<p>施設の維持管理については、業務計画書に基づき概ね適正に実施されている。</p> <p>施設の経年劣化に伴い、不具合が生じている箇所もあるが、法定点検や日常点検を実施し適正に執行されている。引き続き、利用環境の維持や利用者の安全を確保し、快適な施設管理に努めること。</p>
運営業務	<p>業務計画どおりに適正に業務を実施した。自主企画事業として甲斐クラフトフェアの開催、初の試みとして小学生を対象にした職業体験のKids Job Trialフェアの開催を行った。また、旅行代理業務による宿泊、飲食、設営等の各種業務の手配を一括で行うワンストップサービスについては、他施設との差別化のPRをより強化し、新規顧客の開拓並びに利用者の利便性向上を図った。</p>	<p>業務計画書に基づき、概ね適正に実施されている。</p> <p>利用者のニーズに応じて、設営、清掃、警備、宿泊施設の紹介等のワンストップサービスを強化し、利用者の利便性・満足度の向上に努め、新規顧客の開拓、リピーター確保に向けたより一層の努力を期待する。</p>
利用状況	<p>利用率については、全国大会開催、新規展示会・フェア並びにCM撮影の規模、利用日数の増加により、目標値35%に対し、35.1%と同率であった。</p> <p>但し 令和元年度は、山梨県より新型コロナウイルスの感染拡大防止対策によるイベント自粛要請を受け、3月は7件のイベントが中止となった。順調に推移した場合は、延べ利用件数は94件(前年度比+8件)、全面換算での延べ利用日数は128.3日、利用率は37.2%で目標値を上回る結果だった。</p>	<p>令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策による自粛を行ったが、目標利用率を達成した。</p> <p>今後も施設の消毒や換気の徹底等、感染拡大防止対策を講じながら、積極的な情報収集や営業活動を行い、新規利用者及びリピーターの確保と更なる利用率の向上に努めること。</p>
収支状況	<p>ワンストップサービスによる手数料収入の確保、更には光熱水費などの効率的な運用、利用者の安全確保・利便性を考え、備品の購入や各種修繕を積極的に行った。令和元年度収支差額は10,382千円の収入増となった。但し、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策によるイベント自粛要請を受け3月は7件のイベントが中止となったため、7件分の収入分は減収となった。</p>	<p>収入については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による自粛の影響により、施設利用料や商品販売収入の減少に繋がった。支出については、平成30年度よりも光熱水費が減少しており、経費節減の効果が見られる。施設の老朽化に伴い、修繕費は増加傾向にあるが、今後も利用者の利便性や安全確保に努めること。引き続き、収入の増加や経費節減に取り組むこと。</p>

<p>自主事業</p>	<p>18年目を迎えた「甲斐クラフトフェア」は162ブースの出展者が集まり、2日間で11,480人の来場があった。 また、新たに山梨伝統工芸品産業のブースを設け、様々な体験を行うことで、地場の伝統工芸の理解を深めてもらった。 初の試みとして、小中学生を対象にした職業体験型のKids Job Trialフェアの開催を行った。県内の35企業の指導の下、様々な職業体験を通じて、その仕事に興味をもってもらうことを目的に実施した。 いずれも大盛況を収め、閑散期の利用率向上、収益向上、地場産業の振興に貢献した。</p>	<p>自主事業は施設の利用率を向上させると共に、施設の設置目的にも貢献するため、引き続き利用者満足度及び利用率向上に繋がるサービスを提供できるよう、適正な自主事業の運営に努めること。</p>
<p>利用者満足度</p>	<p>利用者へのアンケート結果は、「満足」との回答が9割以上を占めた。ワンストップサービスを強化するとともに、利用者のニーズに応じた提案を行い、利便性の良さを実感してもらった事が大きな要因になったものとする。</p>	<p>利用者の満足度は高く、利用者からの要望や意見に対し、可能な限り速やかに対応されていた。引き続き利用者のニーズに応じた提案を行うこと。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>令和元年度における展示ホールの利用状況は、利用件数は87件で目標値の82件を5上回った。利用率については、利用率は35.1%で目標値の35%とほぼ同率であった。 令和元年度は、山梨県より新型コロナウイルスの感染拡大防止対策によるイベント自粛要請を受け、3月は7件のイベントが中止となった。順調に推移した場合は、延べ利用件数は94件(前年度比+8件)、全面換算での延べ利用日数は128.3日、利用率は37.2%で目標値を上回る結果だった。</p>
------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設の維持管理については、施設の老朽化が進んでいることから、必要な修繕を行うなど、引き続き適正な維持管理に努めてもらいたい。利用率については、新型コロナウイルス感染症の影響がなければ目標値を上回る結果であった。今後も早い時期からの情報収集、新規利用者へ積極的なアプローチを行い、アイメッセ山梨の知名度がさらに上がることを期待する。また、設営、飲食、宿泊などの各種手配サービスの充実を強化し、利用者への利便性向上に努め、継続的な利用を働きかけるとともに、リピーターの確保に努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>施設の維持管理については、必要な修繕を行い、利用者からの要望・意見に速やかに対応し、利用環境の維持や安全確保に努めた。 また、施設の利用率の向上を図るためには、リピーターの確実な確保及び新たな利用者の獲得に努め、積極的に営業活動を展開した。 更には自主企画事業として18年目を迎えた「甲斐クラフトフェア」では162ブースの出展者が集まり、2日間で11,480人の来場があった。 また、新たに山梨伝統工芸品産業のブースを設け、様々な体験を行うことで、地場の伝統工芸の理解を深めてもらった。 初の試みとして、小中学生を対象にした職業体験型のKids Job Trialフェアの開催を行った。県内の35企業の指導の下、様々な職業体験を通じて、その仕事に興味をもってもらうことを目的に実施した。 いずれも大盛況を収め、閑散期の利用率向上、収益向上、地場産業の振興に貢献した。</p>

7 管理体制(組織図)

平成31年4月1日現在

